

みんなとともに笑顔いっぱい — 創立百周年 その先の未来へ みんなとともにスマイルミッション —



# みんなとともに



朝 イチョウの葉を片づけていると「いつもありがとうございます。」と声をかけてくれる子がいます。先日は、ちがう子もお礼を言いながらあいさつをしてくれました。そんな子に出会うと、とっても幸せな気持ちになります。そう言えば、このところ先にあいさつをしてくれる子が増えてきました。「言われたから」ではなく、「自然なあいさつが行き交う雰囲気」を大切にしたいと思います。



## 聖火リレーにおける「サポートランナー」募集中

既にお知らせしましたとおり、聖火リレーが福島市を通るときに、聖火ランナーと一緒に走る「サポートランナー」を募集しています。6年生の申し込みが少ないようですが、3月27日はまだ本校在籍なので、申し込みが可能です。

さて、説明会で聞いたところでは、出発地点の公園などをゆっくりとしたスピードで80mほど走るのだそうです(場所は未定)。運動が苦手なお子さんでも負担を感じる運動量ではありませんので、検討してみてください。

なお、本校の1名枠は申し込み校多数のため「抽選」を行い、“運良く”いただいたものです。本校の抽選会で“誰”にあたるのか、とても楽しみです。校長の責任のもと、心を清めて雑念なく神聖な心持ちで「1枚」を引きたいと思います。

〈抽選〉 全校集会時〔12月4日(水)〕 ※ 締め切り12月3日(火) 〔提出先〕 校長

## 個別懇談が始まります。よかったら校長室へもお寄りください。

とは言っても、誰も校長と話をしたいとは思わないでしょうが・・・。

でも、学校へ来たついでに「日ごろ学校に対して感じていること」「疑問に思っていること」「子育てで悩んでいること」などありましたら、校長室でモヤモヤをはき出していってください。じっくり話を聞かせていただきたいと思います。

私は、教職人生を「小学校の教員」として過ごしてきましたが、その中でも「教育相談」を柱として過ごしてきました。そのことで、「教育行政」に関わることもできました。「学校の責任者」として、とともに「これらの見地」からお答えできることもあるかと思っています。お待ちしております。



テーブルの飾りも冬バージョンになりました

【個別懇談】 12月5日(木)～12月12日(木)の6日間

## 【校長のつぶやき】 その20 「同期のサクラ」

実は、私は「ドラマ」を見るのが好きである。「ノーサイド・ゲーム」「陸王」「下町ロケット」など池井戸作品は欠かさず見る。また、「ハケン占い師アタル」「過保護のカホコ」など遊川和彦脚本のドラマにハマることが多い。そして、今、放映中の遊川氏脚本のドラマが「同期のサクラ」である。

主人公のサクラは、自分を曲げない。納得できなければ、社長にでも物を申す。その生き方で周りに影響を与えていく。別にサクラが周りに「変われ」と言っているわけではない。ただサクラの「生き方」に触れて周りが変わっていく。

先日の全校集会で子どもたちに「リーダーシップ力」という話をした。私は子どもたちに「自分の主人公として自分を律して、周りに影響を与える人」になってほしいと願っている。「人のせいにはしない」生き方をしてほしいと願っている。

さて、「同期のサクラ」である。前回、サクラは自分を曲げなかったが、ついに心が折れてしまった。これからサクラがどうなっていくのか、とても心配でもあり、とても楽しみでもある。